

繪ハガキ競技會記事

鳥(意匠)

紅葉(技術)

一等	社頭	野口 六三	山道	小林 珠郎
二等	鷺に鳥	梶原 景祐	道端	相田 寅彦
三等	千鳥	澤村 豊	諏訪の森	山田 全一
四等	雛	小林 華秋	路傍	瀧島 寛水
五等	霞網	相田 寅彦	河岸	佐藤 清
六等	水鳥	後藤 百次	森	津雲 珠翠
七等	鶴 <small>てうもく</small>	榎木 滋	野中	堀内 汎
八等	鳥目	尾關 春潮	宮城野	兒山 陳平
九等	折鶴	津雲 珠翠	紅一點	横田 順三
十等	鳥	中尾 春雄	大谷川	飛鳥井 信
十一等	鳥	三條千代子	林	後藤 百次
十二等	鶴	山田 全一	路傍	片山 羊太
十三等	鶴	横田 順三	楓林	島田 晚韻
十四等	富士川	倉永 擣衣	野中	三條千代子
十五等	西の市	吳 文炳	水邊	鷺澤 四丁
十六等	月に鳥	島田 晚韻	田舎道	榎木 滋
十七等	金の短冊	成瀬 二葉	むすめ	須崎 俊治
十八等	鳴子	大飼 莊水	戸隠	倉永 擣衣
十九等	雁のみだれ	小寺 健吉	街道	石田 好
二十等	富士川	須崎 俊治	林	赤城 泰舒

(以下略)

十一月二十六日第十八回開會。出品者五十四人、出品數二百二十一枚選評の結果上記の如し。

今回は意匠に於て格別奇抜なるものなく、四等小林氏の雛は稍群を抜けり。五等霞網、妙想なりしも技術は未だし。八等の作者は常に想に於て優れるものを出せり。技術紅葉も前回に比して傑作少なかりし。三等は美しく、八等宮城野は忠實なる描寫喜ぶべし。十七等、十八等共に意匠畫的にして、寫生の技倆を見る能はざるは惜むべし。

一月課題 平和(意匠) おもちや(技術寫生を責ぶ、孤崖氏出題)

一月二十日×切 同二十八日開會

十一月二十六日は、來會の人意外に多く批評やら畫論やら旅行談やらに耽つて爲めに紀念繪葉書の合作も出來ず、此次こそはと約束して八時頃散會した。